

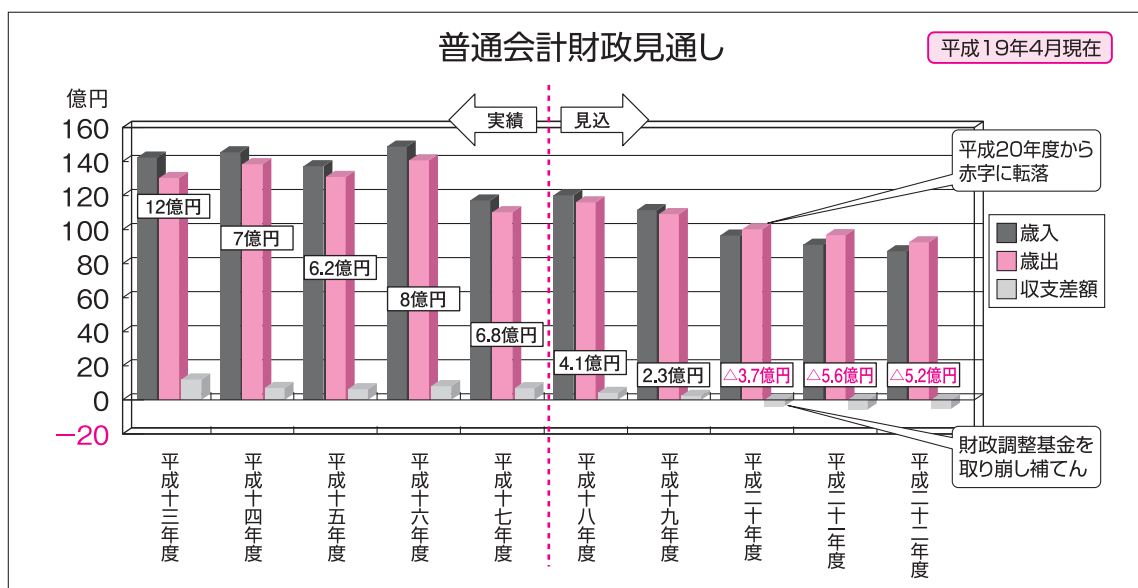
第一次鏡野町行財政改革の取組実績

1. 行財政改革実施計画策定の背景

平成17年3月1日に苫田郡西部の4町村が合併した新鏡野町は、極めて厳しい財政状況にありました。このため鏡野町行財政改革審議会の平成18年5月の一次答申と、同年11月の二次答申を受け、また平成18年3月策定の「集中改革プラン」に基づき、平成19年1月に「鏡野町行財政改革実施計画」を策定しました。

この計画では、平成22年度までの4年間に、鏡野町行財政改革審議会の答申内容と集中改革プランに定めた事項を基本に、6項目を重点的に取り組みました。

計画策定時の普通会計財政見通し及び平成19年度から平成22年度までの、4カ年の取組実績は下記のとおりです。



*平成19年度から4カ年の取組実績

(単位: 千円)

項 目	H19年度 実 績 効果額	H20年度 実 績 効果額	H21年度 実 績 効果額	H22年度 実 績 効果額	計画期間 全体の 実績効果額	実績効果額 全体に占める 構成比率
1. 事務事業の再編・整理合理化	93,113	226,366	219,640	292,696	831,815	26.6%
2. 公共施設の管理運営の見直し	8,457	20,577	59,444	46,678	135,156	4.3%
3. 補助金の整理合理化と協働のまちづくり	7,586	11,608	11,779	35,066	66,039	2.1%
4. 行政組織機構の再編と給与・定員適正化 (一般行政部門の職員削減数)	(△14人)	(△3人)	(△5人)	(△3人)	(△25人)	
5. 財政の適正かつ健全な運営	255,854	348,938	550,397	891,835	2,047,024	65.3%
6. 委員会等のあり方	105	1,233	25,469	26,078	52,885	1.7%
合 計	365,115	608,722	866,729	1,292,353	3,132,919	100.0%

2. 効果の概要

第一次行財政改革での達成状況の概要は、次のとおりです。

(1) 事務事業の再編・整理合理化

- ① 経常経費の見直し 【歳出削減額: 111,724千円】
- ② 投資的経費の見直し 【歳出削減額: 514,160千円 (一般財源)】
 - (普通建設事業等に係る一般財源の節減等)
- ③ 委託事業の見直し 【歳出削減額: 75,613千円】
 - (ゴミ収集業務委託の一元化による削減等)
- ④ 第3セクター法人等の統廃合・整理見直し 【歳出削減額: 21,194千円】
 - (公社への出向職員の引揚等による削減)